## 証明制度の概要

制度の名称	自国語: Независимое Подтверждение Легальности Лесопродукции 日本語訳:合法木材検証プログラム(SGS VLTP)
対象地域	地域/国: 極東/ロシア
証明制度の概要	証明書の発行母体
	名称: SGS Société Générale de Surveillance
	所在地: 1, place des Alpes, CH-1211 Geneva Switzerland
	連絡方法: antoine.delarochefordiere@sgs.com
	発行手続きの概要
	証明手続きは、企業の木材生産・トレーサビリティ システムの定期的な監査、継続的なデータ
	の監視、生産現場の抜き打ち検査を組み合わせている。
	制度が証明するのは合法性だけかりあるいは持続可能性も証明するのか
	SGS VLTP は合法性を証明するとともに、森林資源(木)の持続可能な使用、保護地域、伐採
	活動による環境への影響などに関連した持続可能性のいくつかの側面を証明する。
伐採時点の合法性	合法性の定義
を確認する仕組み	SGS VLTP の下、森林部門における地域的な「合法性証明の標準」により形成される合法性の
	定義。この標準は9の原則、26の基準、68の指標で構成される。
	関連する法令
	連邦および地域の「森林および環境」法令は30を超える文書からなる。
	想定される違法行為の内容
	未許可の伐採、許可されている量を超える伐採、割当領域外の伐採、用地での伐採禁止か伐採未
	許可の種類の木材の伐採、禁止されている伐採技術による木材の伐採、間伐における一定の割当
	数量を超えた産業向け木材の伐採、ロイヤルティ・税金・その他の森林使用料の不払い
	<b>  合法性を確認する文書、その保管・確認手法</b>
	文書検査、現場監査、データ収集・現場検証に関する当局との調整、継続的かつ体系的なデータ
	管理、電子化された記録/木材の追跡(任意)、当局と連携したリモート センシング(衛星画像、
	空中写真)を含む確認と監査
	第三者および行政などによる信頼性確保の仕組み
	証明手続きはすべて、確実性と国際的な信頼性を保証する「SGS 一般的なサービス条件」の下
八叫佐田本丛如九	で、第三者(SGS VLTP Agency)により管理および実施される。
分別管理の仕組み	<b>伐採から輸出までの取引の実態</b>
	ハバロフスク地域の分別管理の仕組みには、生産者(伐採、伐採と加工、加工)、企業または輸入業者からの直接輸出、および木材輸出業者を通した輸出が含まれる。各企業は、それぞれの事
	大衆有がりの直接輸出、わよび小科輸出来有を通じた輸出が占まれる。合企業は、それぞれの事情に応じて CoC システムを導入する責任がある。
	分別管理を確保する手法
	SGS VLTP 標準は、「SGS VLTP/CoC 説明書」の発行とともに、第三者による証明手続きにおい
	て監査される生産流通加工過程の管理認証(CoC)要件(原則7)からなる。
	第三者および行政などによる信頼性確保の仕組み
	証明手続きはすべて、確実性と国際的な信頼性を保証する「SGS一般的なサービス条件」の下
	で、第三者(SGS VLTP Agency)により管理および実施される。
今後の課題と展望	システムに対する批判および問題点の認識
	一部の利害関係者は合法性証明制度に満足しておらず、それよりもはるかに高い持続可能な認証
	の基準を求めている。
	改善の手続き
	オブザーバーがこうした批判を緩和できるように、多数の利害関係者が協議および証明手続きに
	参画する。
	今後の展望
	ロシア連邦の他地域への導入
参考	ホームページ
記述責任者	URL www.forestry.sgs.com
	連絡先: Zakharenkov Andrey
	名前、肩書き、組織:ロシア森林監視プログラム プロジェクト マネジャー、SGS Vostok Limited
	E-mail:Andrey.Zakharenkov@sgs.com